



ことしば

時と場に応じた
正しい言葉づかい

目を見て目を傾け
確かな学び合い

相手より先に
明るいあいさつ

自ら進んで育てる
元気な心と体

夏休み号

【琴芝ブログ】 <http://www3.ube-ygc.ed.jp/kse/>



夏河を 越すうれしさよ 手に草履

今年の夏休みは、土日の週休日もカウントしてみると（1学期終業式～2学期始業式）、何と**44日間**あります。この長期の休み中には、きっとたくさんの思い出づくりができるのではないのでしょうか。すでに、「夏休みの計画」をびっしりと決めている子どもたちもいることでしょう。

さて、昨年度もこの「夏休み号」で紹介させていただきましたが、琴芝小学校には、伝統的に次のような「笑顔の学校宣言」があります。

笑顔の学校宣言

- 一、私は、いじめをしません。
- 一、私は、みんなの笑顔を守ります。
- 一、私達は、いじめ0の学校を目指します。
- 一、私達は、みんなが幸せな学校を創ります。



夏休みは、友だち同士で遊ぶ機会が増えると思われませんが、気を付けてほしいのは友だちとの人間関係です。適切なコミュニケーションで、よい人間関係づくりを構築してほしいと思っています。この時期の人間関係づくりは、「社会形成能力」の育成にも大きく影響します。集団社会の中での自分（個性）を、周りに認めてもらうためには、まず、自分自身が周りを認めることです。認め、認められる関係の中で、人間関係はより良いものになり、社会形成能力がぐんぐんと育っていくのです。

反対に、不適切なコミュニケーションが行われると、人間関係は揺らぎ、中には心が傷つく人も出てきます。「いじめ」です。開放的な環境の中では、思った以上にとげのある「ちくちく言葉」が飛び出します。そうならないために、琴芝小学校の笑顔の学校宣言を、学校や学級で繰り返し指導してきました。

この夏休みが子どもたちにとって素敵な思い出となるよう、ぜひ、地域や御家庭におかれましても、子どもたちの適切なコミュニケーションへの御指導をよろしくお願いいたします。また、私たち大人もその姿を見せることで、子どもたちの規範意識を高めたものです。「地域の子どもたちは地域で育てる」の合言葉を、今後も大切にしていきたいと思います。



○団体競技はチームワーク！！

7月14日（土）に、本校体育館にて「第4回琴子連ドッジビー大会」が開催されました。団体競技は、お互いのコミュニケーションが大切ですね。

上述した、「適切なコミュニケーション」を育む上でも、スポーツはとても有効です。また、8月5日（日）には市子連の大会が行われる予定です。